

# 練馬区と図書館の現状等

令和 2 年 12 月 11 日（金）

教育委員会事務局  
教育振興部 光が丘図書館

# 目次

## 1 練馬区と図書館の現状

練馬区の現状..... 3

練馬区立図書館の現状..... 3

## 2 練馬区立図書館の取組

情報サービス..... 4

利用者の特性に応じたサービス・取組..... 4

その他特色あるサービス ..... 5

I C Tの状況..... 5

# 1 練馬区と図書館の現状

## 練馬区の現状

### 〈概要〉

- ・面積 約48.08平方キロメートル【5位/23区】
- ・人口 約73万人【2位/23区】
- ・緑被率 約24.1%【1位/23区】
- ・副都心線の乗り入れなど交通網を整備し、都心へのアクセスも良好

みどりの豊かさと都市生活の利便性が両立した多様性のある住宅都市

### 〈グランドデザイン構想〉平成30年6月策定

練馬区のおおむね10年後から30年後の将来像を「暮らし」「都市」「区民参加と協働」の3つの分野で示しました。



### 〈第2次みどりの風吹くまちビジョン〉平成31年3月策定

グランドデザイン構想の実現を基本目標とした基本計画です。

#### 【第2次みどりの風吹くまちビジョン 6つの施策の柱】

- 子どもたちの笑顔輝くまち
- 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち
- 安心を支える福祉と医療のまち
- 安全・快適、みどりあふれるまち
- いきいきと心豊かに暮らせるまち
- 区民とともに区政を進める

## 練馬区立図書館の現状

住宅都市のなかの中規模な地域館

**「貸出」を中心とした基本サービスは堅調に運営**

アンケート等も良好であるが、**利用者は固定化**

貸出数は増えているが、**来館者数・登録者数は減少傾向**

### 〈全体データ〉

館数 : 13館 (直営2館・指定管理11館 R2.4時点)【7位/23区】

参考 世田谷16館・大田16館・足立15館・江戸川12館

蔵書数 : 約180万冊【4位/23区】(1館当たり平均:約14万点)

来館者数 : 約43.5万人【1位/23区 世田谷・江戸川は統計なし】

5年前と比べ、約1割減少

登録者数 : 約20万人【4位/23区】

5年前と比べ、約1割減少

貸出数 : 約66.0万点【1位/23区】

利用者割合 : 約17.7% (区内利用者・貸出ベース)

### 〈現在の計画〉

#### 図書館ビジョン (平成25年6月策定)

おおむね10年間の図書館サービスの方向性を示す指針

**「情報拠点として、区民に役立ち、頼りにされ、愛される図書館」**

【4つの柱】

情報発信拠点としての機能の充実

読書活動の支援

図書館の資料や人材の活用

区民や地域との協働

## 情報サービス

## レファレンス

利用者からの質問・相談を受けて調べものに必要な資料を探手伝いをするサービスです。各図書館のカウンターや電話のほか、WEBレファレンスも実施しています。図書館ホームページから、WEBレファレンスの事例集も閲覧することができます。

(例1) 和菓子職人について調べています。菓子の使用道具の写真や、イラストが載っている本はありませんか。

(例2) 練馬区中村の歴史について書いてある資料はありますか。

## オンラインデータベース

光が丘図書館と関町図書館に、6種類のオンラインデータベースを閲覧できる専用パソコンを設置しています。

データベース名	収録内容
聞蔵 ビジュアル	「朝日新聞」「AERA」「週刊朝日」「朝日新聞縮刷版」「知恵蔵」「人物データベース」「歴史写真アーカイブ」「アサヒグラフ」「英文ニュースデータベース」の記事データベース
日経テレコン21	新聞・雑誌記事、国内外の企業データベース、人物プロフィール、英文記事等のビジネスデータベース
D1-Law.com	「現行法規」「判例体系」「法律判例文献情報」等の法情報総合データベース
magazine plus	国立国会図書館「雑誌記事索引」、一般誌、専門誌、大学紀要、海外誌紙を収録した雑誌記事(書誌)データベース
官報情報検索サービス	官報(本紙、号外、政府調達公告版、資料版、目録)の検索サービス
ジャパンナレッジLib	辞書・事典データベース

## 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

光が丘図書館では、国立国会図書館のデジタル化資料を閲覧できるサービスを利用できます。

データベース名	収録内容
図書	昭和43年までに受け入れた図書、震災・災害関係資料の一部 約57万点
古典籍	明治期以降の貴重書等や清代後期以降の漢籍等 約2万点
雑誌	明治期以降に発行された雑誌(刊行後5年以上経過したもので、商業出版されていないもの) 約1万タイトル(約80万点)
博士論文	平成3年度から平成12年度に送付を受けた論文(商業出版されていないもの) 約12万点
脚本	日本脚本アーカイブ推進コンソーシアムから寄贈された昭和55年以前の放送脚本(テレビ・ラジオ番組の脚本・台本)の一部 約3千点

## 利用者の特性に応じたサービス・取組

## 一般利用者向け

朗読会、映画会、講座、図書館見学会等の行事を催し、館内各所では季節や時事に合わせたテーマや、講座と連動したテーマの資料を集めた展示も行っています。

## 乳幼児・児童向け

ア 専用コーナーの設置  
子どもの専用コーナーを設け、使いやすい低い椅子とテーブルで読書できるようにしています。

イ 読み聞かせなどの実施  
読み聞かせ、こうさく会や人形劇といった、子どもが楽しめる多様な行事を実施しています。



人形劇

## 中高生向け

ア 専用コーナーの設置  
各館で中高生向けのコーナーを設け、ヤングアダルト資料やコミックなども配架しています。

イ ブックリストの配布  
年1回、中高生向けブックリスト「コンパス～君に届けるこの1冊～」を各館で配布しています。



小中学生の夏休み向け事業

## 高齢者向け

ア オレンジコーナーの設置  
光が丘図書館では、高齢者の生活に役立つ資料(介護や認知症に関する資料、高齢者用紙芝居など)を集めた「オレンジコーナー」を設置しています。

イ 大活字本の貸出  
通常の活字よりも大きなサイズの活字で印刷された本を各館で貸し出しています。

ウ 出張おはなし会などの実施  
デイケア施設や介護・高齢者施設への出張おはなし会や、高齢者向け健康講座を実施しています。



健康いきいき体操の講座

## 障害者向け

ア 視覚障害者用資料  
点字図書や録音図書(朗読した音声を収録したもの)を光が丘で所蔵しています(点字図書は練馬でも所蔵)。視覚障害者等サービスの利用登録者に、郵送等による貸出しも行っています。

イ 練馬図書館では、読み書きに困難がある子どもたちのための「りんごのたな」を設置しています。

ウ 外出困難障害者等図書館資料郵送サービス  
外出困難者向け資料郵送サービスを実施しています。

エ 対面朗読サービス【稲荷山、小竹、南大泉、南田中、ひろば以外で実施】  
8館に対面朗読室を設置し、視覚障害者への音読サービスを、ボランティアの協力により実施しています。



りんごのたな

## 2 練馬区立図書館の取組

### その他特色あるサービス

### ビジョン柱

**布の絵本の製作・普及の取組**  
 台になる布に絵の部分をアップリケやファスナーで留めた「さわる絵本」です。視覚障害のある子どものほか、手指機能の回復など、大人のリハビリとしても活用されています。練馬区は、毎年図書館で布の絵本講習会を開くなど、製作・普及啓発の取組を行っています。



**地域に密着した特設コーナーの設置**  
 各図書館では、地域特性や立地を生かした特色あるコーナーを開設しています。



(例) 大泉図書館：藤沢周平コーナー、アニメーションコーナー  
 小竹図書館：馬場のぼるコーナー、イブスウィッチコーナー



藤沢周平コーナー（視聴覚特集）



イブスウィッチコーナー

### ICTの状況

### ビジョン柱

**デジタルサイネージ【5館で設置】**  
 デジタルサイネージとは、ディスプレイなどを使ってリアルタイムに情報を提供する情報発信機器です。1台で様々な情報を表示することができ、省スペース化を図りながら、双方向の情報のやり取りを実現することができます。



デジタルサイネージ

図書館名	内容
石神井	令和2年度より入口付近にデジタルサイネージを設置し、図書館事業、展示等についての情報発信を実施
関町	平成29年度より館内入口付近にデジタルサイネージを設置し、図書館事業、展示、講座実施報告などを行うほか、広報広聴課と連携した練馬区情報を発信。
稲荷山	平成30年度より館内入口付近にデジタルサイネージを設置し、図書館事業、展示等についての情報発信を実施。
春日町	平成29年度よりギャラリー内にデジタルサイネージを設置し、地域施設や地域団体の案内についての情報発信を実施。
南田中	平成29年度より入口付近にデジタルサイネージを設置し、会議室利用の案内、ユースサポーターの募集、定例のおはなし会の案内などを発信。

**デジタルアーカイブ【3館で導入】**  
 資料をデジタル化し公開することで、これまで保管されているだけであった貴重資料の利活用のほか、データ化することで検索を容易にするなど「資料の収集と公開」を推し進めることのできる仕組みです。

図書館名	内容
光が丘	平成26年度より図書館ホームページ上にデジタル資料コーナーを新設。平成29年度からは過去の練馬区史をネット上に公開
貫井	平成26年度より貫井図書館で保管していた和装本のデジタル化を行い、館内タブレットPCおよびネット上で公開。関連事業についても実施
稲荷山	平成27年度より稲荷山図書館の特色である昆虫資料のデジタル化を館内およびネット上で公開。平成28年度には館内にある昆虫クイズ出題機（愛称いなQ）をリニューアル



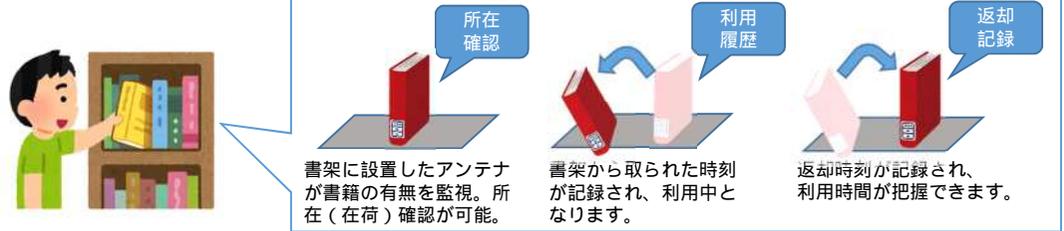
専用のホームページ

練馬区史

和装本

昆虫資料

**ICタグ【南田中図書館で導入】**  
 ICタグシステムは、資料1点1点にICタグを貼付し管理する仕組みです。他自治体では、さらにICタグ管理用の棚アンテナを設置し、管理し、貸出手続きを行わず館内で資料を自由に持ち運び、利用できるようになります。



**自動貸出機**  
 自動貸出機によるセルフ貸出ができるようになっています。さらに拡充し、自動返却機や予約資料用の棚等ハード面の整備を行うことで、職員の手を介さず利用者自らが貸出返却・予約受取をできるようになり、利便性と効率性の向上が図られます。



自動貸出機